



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2023年4月25日

企業名 NES株式会社

代表者 代表取締役 成川 和彦

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

- 取組み期間 令和4年4月1日（宣言日 令和3年8月10日）～ 令和5年3月31日
- 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p><b>【目標】</b> 再生可能エネルギーによる環境保護と二酸化炭素排出量削減の両立</p> <p><b>【実施状況】</b> ・本取組により開所した富山県相ノ又谷水力発電所の技術と経験を基に、富山県内で2026年稼働予定の小水力発電所1基を受注。年間総発電量250万kWhを見込み、約2,280tのCO<sub>2</sub>削減に寄与する計画。加えて他に年間210万kWh、約1,950tのCO<sub>2</sub>削減に向けて、小水力発電施設を複数商談中。 ・2024年春竣工を予定とした新本社の新築移転を決定。脱炭素化・レジリエンス強化型ZEB事業としての本社建設を計画し、公共性が高くサステナブルなランドマークとしての社屋を目指す。</p>
2	<p><b>【目標】</b> 廃棄物のリサイクル率向上、廃棄量の削減と、電気・水資源消費量の削減</p> <p><b>【実施状況】</b> ・工事案件の増加により廃棄物自体は増加傾向にあるが、素材分別を徹底することにより混合廃棄物の廃棄量を約50%削減。 ・エコアクション21認証企業として節電・節水に取組み、前年度比5%の節電、前年度比16%の節水を実現。 ・新型コロナウイルス感染防止の行動緩和などにより営業活動が復活。ガソリン・軽油使用量は増加推移しているが、今後社用車EV化やハイブリッド車への車両入替を計画、更にエコ運転技術の改善啓蒙に努め、ガソリン・軽油の使用量削減を図る。</p>
3	<p><b>【目標】</b> 社員が働きやすい職場環境づくり</p> <p><b>【実施状況】</b> ・社員の健康増進を図る為、健康診断にて特定保健指導対象者に該当した社員については、積極的に指導を受けるように就業時間内受診を認定し、大幅な参加者増を実現。健康管理の関心アップにつながった。 ・社員の食生活改善を目的として、社内に健康型置き食サービスを配置。いつでも手軽にヘルシーな食事を摂れる環境を整備。 ・「有給休暇取得計画表」を制定し、社員の計画的な有給休暇取得を推進。付与有給休暇の取得率(全社員平均)は前年度68.8%(一人当り10.4日)→今年度79.5%(同15.7日)へ向上。</p>